

# 1 県立広島大学の入学者選抜の特徴

県立広島大学では、通常の個別学力検査等とあわせて、「学力の3要素」（1. 知識・技能、2. 思考力・判断力・表現力、3. 主体性・協働性）などについてより多面的・総合的に評価するため、様々な入学者選抜方法を導入しています。その中でも特徴的なものを説明します。

## (1) 地域課題解決に向けた志向性の評価

本学では「課題探究型地域創生人材」の育成を目標としており、そのために必要な志向性を評価する選抜方法として次の評価制度を導入しています。

課題探究型地域創生人材とは・・・広島県に限らず全国、さらには海外も含め、自らが暮らし、活動してきた地域に目を向け、そこに生じている様々な分野の課題に関心を持ち、他者とも協働しながら主体的に課題探究を行い、その解決に向けて積極的に行動していこうとする熱意や意欲を持ち、行動できる人。

### ① 「主体性・協働性」の評価

- ア 「主体性・協働性」は、高等学校等における学びの履歴について、総合型選抜、学校推薦型選抜及び社会人特別選抜で、調査書等を中心として評価し、得点化を行います。
- イ 調査書における評価（記載）項目については、各学部・学科等の各選抜区分において設定することとし、具体的な内容を、本学ホームページ又は学生募集要項等において明示します。
- ウ 令和7年度入学者選抜において、本学では JAPAN e-Portfolio を利用しません。
- エ 令和7年度入学者選抜においては、新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、総合型選抜及び学校推薦型選抜では、高等学校等における部活動等の諸活動の実績や資格・検定試験等の成績を評価する際には、評価の方法や重み付け等に配慮し、諸活動や資格・検定試験等が中止・延期等となった場合でも、この間の個々の志願者の成果獲得に向けた努力のプロセスや主体的な取組、本学で学ぼうとする意欲を多面的・総合的に評価します。
- オ 令和7年度入学者選抜において、調査書については、出席日数や特別活動の記録や、その他、指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、入学志願者が不利益を被ることがないように配慮します。

### ② 「県立広島大学・地域への志向性」の評価

本学が掲げる「課題探究型地域創生人材」の育成の観点から、すべての学部及びすべての選抜区分（ただし、外国人留学生特別選抜は除く）において実施します。以下に示すような取組の中から、自身が課題だと考えた点、解決したい・掘り下げてみたいと考えた内容について、今後、自身の大学での学びにどのようにつなげていきたいかを受験者が記載した「評価申請書（提出は任意）」に基づき、最大5点までの範囲で加点方式により、評価します。

なお、取組の時期は問いません。

- ア 本学が公開する講座や高大接続事業等への参加（オンラインによる視聴等を含む）

#### 【公開講座や高大接続事業等の例】

- ・ 高大連携公開講座（教育ネットワーク中国主催）
- ・ 備北地区中高大連携公開講座「大学で何を学ぶか」（教育ネットワーク中国主催）
- ・ 地域基盤研究機構地域連携センター公開講座
- ・ 「県大へ行こうー授業公開ー」（本学の公開授業）
- ・ 模擬講義（オープンキャンパスや施設見学等の企画として本学において実施／高等学校において実施）
- イ 他大学が公開する講座や高大接続事業等（アに準ずるもの）への参加（オンラインによる視聴等を含む）
- ウ 「総合的な探究の時間」における取組
- エ 地域における取組等（ボランティア活動への参加や、部活動等において地域に関する活動等に取組んだ場合）
- オ その他「県立広島大学・地域への志向性」の取組と認められるもの（本学教員の著書や論文の読了、本学ホームページの閲覧等）

## (2) 個別学力検査等における「総合問題」の出題

教科・科目に対する「知識・技能」を問うことに加えて、高等学校段階までに習得した「知識・技能」を活用（応用）する力をより重視する必要があるため、理解力・表現力、論理的思考力等を総合的にみる形式の問題を出題します。

※ 令和7年度入学者選抜では、一般選抜（前期日程・後期日程）において出題します。（詳細は12ページを参照。）

### <身体障害者等の受験上の配慮及び修学上の配慮相談>

本学では、身体等に障害のある入学志願者等の、受験上及び修学上の配慮について相談を受け付けています。

詳細は、ページ及び各入学者選抜の学生募集要項や県立広島大学ホームページ（下記 URL）を確認してください。

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/32/hairyoyo.html>

## 2 令和7年度入学者選抜における主な変更点等

令和7年度入学者選抜における、変更点は次のとおりです。

### (1) 入学定員及び募集人員の変更等について

変更のある区分、学部等については次のとおりです。

#### ① 一般選抜

					(単位：人)	
学部	学科	コース	日程	令和6年度	令和7年度	
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	前期	36	32	
		地域産業コース		17		24
		経営志向枠		15		19
		地域産業コース 応用情報志向枠	後期	27		16
経過選択 地域文化コース 地域産業コース 経営志向枠 地域産業コース 応用情報志向枠						
保健福祉学部	保健福祉学科	人間福祉学コース		4	3	

#### ② 学校推薦型選抜

					(単位：人)		
学部	学科	コース	募集区分	令和6年度	令和7年度		
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	県内 高等学校等	16 ( <u>一般枠</u> 8 <u>異文化 体験枠</u> 8)	15	※一般枠 及び異文化 体験枠の 廃止	
			全国 高等学校等	二		5	※開始
			県外 高等学校等	4 ( <u>一般枠</u> 2 <u>異文化 体験枠</u> 2)		二	※廃止
		健康科学コース	全国 高等学校等	二		2	※開始
生物資源 科学部	地域資源 開発学科		県内 高等学校等	4	4	※農業枠 及び商業・ 工業枠の 廃止	
			県内専門 高等学校等	6 ( <u>農業</u> 4 <u>商業・ 工業</u> 2)			
			全国 高等学校等	5			
	生命環境 学科	生命科学コース	県内 高等学校等	6	7		
			全国 高等学校等	5	6		
		環境科学コース	県内 高等学校等	6	7		
全国 高等学校等	5		6				
保健福祉 学部	保健福祉 学科	看護学コース	県内 高等学校等	18	20		
		理学療法学コース	県内 高等学校等	9	11		
		作業療法学コース	全国 高等学校等	二	2	※開始	
		コミュニケーション 障害学コース	全国 高等学校等	2	4		
		人間福祉学コース	全国 高等学校等	2	3		

③ 総合型選抜

			(単位：人)	
学部	学科・コース	令和6年度	令和7年度	
地域創生学部	地域創生学科・地域文化コース	2	10	※開始
生物資源科学部	地域資源開発学科	5	9	

④ 社会人特別選抜

				(単位：人)		
学部	学科	コース	令和6年度	令和7年度		
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	2	若干名	※開始	
		地域産業コース 経営志向枠	4	若干名		
		地域産業コース 応用情報志向枠		若干名		
		健康科学コース	2	若干名		
生物資源科学部	地域資源開発学科		2	若干名	※開始	
	生命環境学科	生命科学コース	2	若干名		
		環境科学コース	2	若干名		
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	2	若干名	※開始	
		理学療法学コース	2	若干名		
		作業療法学コース	2	若干名		
		コミュニケーション		2		若干名
		障害学コース		2		若干名
		人間福祉学コース		2		若干名

⑤ 帰国生徒特別選抜

			(単位：人)	
学部	学科・コース	令和6年度	令和7年度	
生物資源科学部	地域資源開発学科	2	2	※廃止

(2) 一般選抜における主な変更点について

- ① 本学が利用する大学入学共通テストの利用教科において、「情報」を新たに追加します。科目配点等については、各学部・学科・コースにおける試験区分及び試験教科・科目等 (p. 13~27) をご確認ください。
- ② 試験科目、配点等を次のとおり変更します。

学部	学科	コース	内容
地域創生学部	地域創生学科	地域産業コース 応用情報志向枠	○大学入学共通テストにおける「数学」の配点：各100点⇒各150点 ○大学入学共通テストにおける「地理歴史公民」、「理科」の配点：各100点⇒「地理歴史公民」及び「理科」から1科目100点 ○個別学力検査等の配点：300点⇒200点
		健康科学コース	○大学入学共通テストにおける「数学」の配点：200点⇒100点 ○大学入学共通テストにおける「外国語」の配点：200点⇒100点 ○個別学力検査等の配点：200点⇒150点
生物資源科学部	地域資源開発学科		○大学入学共通テストにおける「理科」の科目及び配点： 「物理、化学、生物、地学」から1科目200点⇒ ①『化学』、『生物』から1科目150点 ②『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』のうち①で選択していない科目から1科目150点 ○個別学力検査等の配点：200点⇒100点
	生命環境学科	生命科学コース 環境科学コース 経過選択 (生命科学コース 環境科学コース)	○大学入学共通テストにおける「国語」の配点：200点⇒100点 ○大学入学共通テストにおける「理科」の配点：200点⇒400点 ○個別学力検査等の配点：300点⇒200点
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	○大学入学共通テストにおける「数学」の配点：200点⇒100点
		理学療法学コース	○大学入学共通テストにおける「国語」の配点：200点⇒150点 ○大学入学共通テストにおける「数学」の科目及び配点： 「数学Ⅰ・数学A」100点、「数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学Bから1科目」100点⇒『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目150点
		作業療法学コース	○大学入学共通テストにおける「数学」の科目及び配点： 「数学Ⅰ・数学A」100点、「数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学Bから1科目」100点⇒『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目100点 ○大学入学共通テストにおける「理科」の科目： 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目(網掛け部分を追加)
		コース選択	○大学入学共通テストにおける「数学」の科目及び配点： 「数学Ⅰ・数学A」100点、「数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学Bから1科目」100点⇒『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目100点

- ③ 健康科学コースにおいて、大学入学共通テストにおける「外国語」の科目のうち「英語」については、リーディング及びリスニングの配点の換算について次のとおり変更します。

募集区分	令和6年度			→	令和7年度		
	リーディング	リスニング	合計		リーディング	リスニング	合計
一般選抜 (前期日程)	160点満点	40点満点	200点満点		80点満点	20点満点	100点満点

- ④ 個別学力検査等を次のとおり変更します。

学部	学科	コース	日程	令和6年度	令和7年度
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	前期	総合問題 A	総合問題※ <sup>1</sup>
		地域産業コース 経営志向枠			
		地域産業コース 応用情報志向枠			
		健康科学コース	総合問題 B		
		経過選択 地域文化コース 地域産業コース 経営志向枠 地域産業コース 応用情報志向枠	後期	総合問題 A	
生物資源科学部	地域資源開発学科		前期	総合問題 A	総合問題※ <sup>1</sup>
				総合問題 B(ア)	
	生命環境学科	生命科学コース		総合問題 B(イ)	
		環境科学コース		総合問題 B(ア)	
		経過選択 生命科学コース 環境科学コース	後期	総合問題 A	
				総合問題 B(ア)	
			総合問題 B(イ)		
保健福祉学部	保健福祉学科	人間福祉学コース	前期	総合問題 A	
			後期		

※<sup>1</sup> 総合問題の内容等については、「6 一般選抜（前期日程・後期日程）(5) 個別学力検査等における「総合問題」(p. 12) をご確認ください。

※<sup>2</sup> 面接の内容等については、「各学部・学科・コースにおける試験区分及び試験教科・科目等 ■ 地域創生学部 地域創生学科 健康科学コース(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準」(p. 16) をご確認ください。

### (3) 学校推薦型選抜における主な変更点について

- ① 1 学校当たりの推薦人員を変更します。

学部	学科	コース	募集区分	令和6年度	令和7年度
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	県内 高等学校等	一般枠 2人まで 異文化体験枠 2人まで	3人まで
			全国 高等学校等	＝	
			県外 高等学校等	一般枠 1人まで 異文化体験枠 1人まで	
		地域産業コース 応用情報志向枠	全区分	2人まで	1人まで
		健康科学コース	全国 高等学校等	＝	＝
生物資源科学部	地域資源開発学科		全区分	募集区分毎に2人まで(ただし、4人を上限とする)	募集区分毎に3人まで(ただし、6人を上限とする)
	生命環境学科	生命科学コース			
		環境科学コース			
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	県内 高等学校等	2人まで	3人まで
		理学療法学コース	県内 高等学校等	2人まで	3人まで

- ② 地域創生学部地域創生学科健康科学コースの科目の内容を次のとおり変更します。

募集区分	科目	内容
全区分	面接	健康に関する課題及びその解決策についてのプレゼンテーション(4分以内)を実施するとともに、地域課題に対する関心・探究意欲、健康科学に対する興味・学修意欲、健康科学に関する知識について試問し、論理的思考力や理解力を問い、その対応の仕方や内容などを総合的に判断し、点数化して評価します。 (網掛け部分を追加)

- ③ 出願要件を次のとおり変更します。

学部	学科	コース	要件	令和6年度	令和7年度
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	調査書の全体の学習成績の状況	4.0以上	3.8以上
		コミュニケーション障害学コース		4.0以上	3.5以上

#### (4) その他選抜における主な変更点について

##### ■ 社会人特別選抜

①地域創生学部地域創生学科健康科学コースにおける出願要件及び配点を、次のとおり変更します。

- (1) 出願資格等に「TOEFL®又はTOEIC®（公開テスト）を令和5（2023）年4月1日以降に受験していること。」を追加します。
- (2) 配点にTOEFL®又はTOEIC®の得点を追加します。内容及び採点・評価の基準等については、「9 社会人特別選抜（4）試験科目・配点、内容及び採点・評価の基準」（p.43）をご確認ください。

##### ■ 外国人留学生特別選抜

(1) 出願要件を次のとおり変更します。

全学部（地域創生学部及び生物資源科学部）の出願資格等に、「TOEFL®又はTOEIC®（公開テスト）を令和5（2023）年4月1日以降に受験していること。」を追加します。

(2) 生物資源科学部における試験実施方法を次のとおり変更します。

学科	コース	令和6年度	
		実施方法	
地域資源開発学科		オンライン	
生命環境学科	生命科学コース		
	環境科学コース		
		令和7年度	
		実施方法	
		対面	

(3) 試験科目・配点等について次のとおり変更します。

学部	学科	コース	令和6年度		令和7年度	
			科目等	配点	科目等	配点
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	現代日本語 (読解・作文)	100	二	二
		地域産業コース 経営志向枠	二	二	TOEFL® 又は TOEIC®	50
		地域産業コース 応用情報志向枠				100
		健康科学コース				50
生物資源科学部	地域資源開発学科					
	生命環境学科	生命科学コース				
		環境科学コース				

※廃止

※各学科・コースのTOEFL®又はTOEIC®の内容及び採点・評価の基準については、「10 外国人留学生特別選抜（4）試験科目・配点、内容及び採点・評価の基準」（p.45～46）をご確認ください。

### 3 入学者選抜日程

#### ■ 学部

区分		募集要項公表	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
一般選抜	前期日程	10月中旬	1月27日(月)～ 2月5日(水)	2月25日(火)	3月8日(土)	3月9日(日)～ 3月15日(土)
	後期日程			3月12日(水)	3月20日(木)	3月21日(金)～ 3月27日(木)
学校推薦型選抜		9月上旬	11月1日(金)～ 11月8日(金)	11月21日(木)	12月13日(金)	12月14日(土)～ 12月23日(月)
					共通テストを課す場合 2月12日(水)	共通テストを課す場合 2月13日(木)～ 2月19日(水)
総合型選抜		7月下旬	9月2日(月)～ 9月9日(月)	第1次選抜結果通知日 9月24日(火) 第2次選抜期日 10月5日(土)	11月1日(金)	11月2日(土)～ 11月15日(金)
社会人		7月下旬	9月13日(金)～ 9月20日(金)	地域創生学部、生物資源科学部 10月5日(土) 保健福祉学部 10月7日(月)	11月1日(金)	11月2日(土)～ 11月15日(金)
外国人留学生		10月下旬	12月23日(月)～ 1月8日(水)	1月24日(金)	2月5日(水)	2月6日(木)～ 2月21日(金)

※ 各選抜区分の詳細については、学生募集要項で公表します。必ず、確認の上、出願してください。

## 4 入学定員及び募集人員

学部	学科・コース		入学定員	募集人員の内訳(人)									
				一般選抜				特別選抜					
				前期日程		後期日程		学校推薦型選抜			総合型選抜	社会人特別選抜	外国人留学生特別選抜
				前期	コース選択	後期	経過選択	県内高等学校等	県内専門高等学校等	全国高等学校等			
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	165	32	—	—	16	15	—	5	10	若干名	3
		地域産業コース	経営志向枠	24				16	2	4		若干名	3
			応用情報志向枠	19				10	1	3		若干名	2
		健康科学コース	35	20	—	—	9	2	2	—	若干名	2	
生物資源科学部	地域資源開発学科		40	14	—	—	5	4	6	9	若干名	2	
	生命環境科	生命科学コース	100	23			7	2	6		—	若干名	2
		環境科学コース	23	7			2	6	若干名		2		
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	190	31	6	3	—	20	1	—	—	若干名	—
		理学療法学コース		15				11	—	—		若干名	
		作業療法学コース		15				9	—	2		若干名	
		コミュニケーション障害学コース		15				7	—	4		若干名	
		人間福祉学コース		21				11	1	3		若干名	
合計			530	252	6	18	36	127	15	41	19		16

(注)

- 1 一般選抜（前期日程）の保健福祉学部保健福祉学科と、一般選抜（後期日程）の地域創生学部地域創生学科（地域文化コース、地域産業コース経営志向枠及び地域産業コース応用情報志向枠）及び生物資源科学部生命環境学科においては、それぞれ、「コース選択」と「経過選択」の募集を行います。
- 2 「経営志向枠」…主として経営の専門性を身につけながら、多様な主体と協働していくことができる幅広い知識や資質も併せ持ち、地域産業の維持・発展・創造を志向することを希望する学生のための募集枠です。  
「応用情報志向枠」…主として応用情報の専門性を身につけながら、多様な主体と協働していくことができる幅広い知識や資質等も併せ持ち、地域産業の維持・発展・創造を志向することを希望する学生のための募集枠です。
- 3 特別選抜における合格者が募集人員に満たなかった場合は、学科・コースごとに一般選抜（前期日程）の合格者で補充します。
- 4 一般選抜（前期日程・後期日程）の後、定員充足状況等により追加の選抜試験を実施する場合があります。